

## 3 事業

### 3 - 1 資料の収集・保存

文学館の調査・研究・展示・普及活動に不可欠である文学資料を系統的に収集し、地域の文化遺産として永く保存する。既存の図書館との役割や分担を明確にする。

#### 1 収集資料の範囲

市川出身・在住・寄寓文学者の文学資料 市川を描いた文学者の文学資料  
古典文学から現在活躍中の作家まで  
市川ゆかりの文芸サークルや結社に関する資料  
近隣地域に関する文学資料  
その他文学館運営に必要な資料

#### 2 資料の分野

古典文学 伝承文学（軍記物 近世地誌 寺社縁起 民話）  
近代文学 現代文学（散文 市川で暮らした文学者 市川を描いた散文）  
短詩型文学（短歌 俳句 川柳 詩） 児童文学 漫画・書画・挿絵  
演芸（演劇 映画 舌耕芸 大衆芸能）  
外国文学・翻訳 文学研究・国語教育 編集・出版  
個人コレクション（水木洋子 宗左近 小島貞二ほか）  
市民文芸活動資料（読書会 学校 図書館活動 市民団体資料 など）  
市内文学関係事業情報 近隣文学情報

#### 3 資料の種類

図書 雑誌 新聞 切り抜き 印刷物 原稿 書簡 自記資料  
図表 書画 写真 映像 音響 遺品、愛蔵品など

#### 4 収集の方法

正確な調査に基づき、計画的に収集する。  
寄贈、寄託、購入などにより収集する。  
重要な資料については、専門家による審査を経て行う。

#### 5 資料の保存

長期にわたる大量の資料の収集に応じられるよう、十分な収蔵スペースを確保するとともに、空調等に配慮し、適切な保全管理を行う。